

系統連系申請参考資料 (東京電力様向け)

5. 5kWパワーコンディショナ用
型名:VBPC355A2
品番:VBPC355A2

P 2 ～ P 9 系統連系添付資料（コピーにて使用）
P 1 0 ～ P 1 7 系統連系申請書類記入参考例

系統連系申請参考資料には、申請書類に必要な資料と申請書に記入頂く参考記入例が入っています。
参考記入例の電力申請資料は、お取寄せ頂いた電力申請資料と書式が異なる場合がありますが同様の記入項目に記載例を基に記入ください。
系統連系申請書類につきましては電力会社様より申請者の方が必ず原本を入手頂きますようお願い致します。

系統連系添付資料 （コピーにて使用）

商 品 仕 様 書				No	5
				全	15
7-2.保護機能					
保護機能		レベル・時限 初期値	整定範囲		
交流過電圧 OVR	OVR検出レベル	115V	検出相数:2相 整定範囲:110V～120V 設定ステップ:2.5V 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	OVR検出時限	1.0秒	整定範囲:0.5秒～2.0秒 設定ステップ:0.5秒		
交流不足電圧 UVR	UVR検出レベル	80V	検出相数:2相 整定範囲:80V～90V 設定ステップ:2.5V 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	UVR検出時限	1.0秒	整定範囲:0.5秒～2.0秒 設定ステップ:0.5秒		
周波数上昇 OFR	OFR検出レベル	50Hz地域:51.0Hz 60Hz地域:61.0Hz	検出相数:1相 50Hz地域整定範囲:50.5Hz～52.0Hz 60Hz地域整定範囲:60.5Hz～62.0Hz 設定ステップ:0.5Hz 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	OFR検出時限	1.0秒	整定範囲:0.5秒～2.0秒 設定ステップ:0.5秒		
周波数低下 UFR	UFR検出レベル	50Hz地域:47.5Hz 60Hz地域:58.5Hz	検出相数:1相 50Hz地域整定範囲:47.0Hz～49.5Hz 60Hz地域整定範囲:57.0Hz～59.5Hz 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	UFR検出時限	1.0秒	整定範囲:0.5秒～2.0秒 設定ステップ:0.5秒		
受動的方式 単独運転検出	検出レベル	5°	検出方式:電圧位相跳躍検出方式 整定範囲:3°、5°、7°、10° 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	検出時限	0.5秒以下	整定範囲:0.5秒以下(固定)		
能動的方式 単独運転検出	検出レベル	50Hz地域:0.76Hz 60Hz地域:0.91Hz	検出方式:ステップ注入付周波数フィードバック方式 検出要素:周波数 50Hz地域整定範囲:0.76Hz(固定) 60Hz地域整定範囲:0.91Hz(固定) 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	検出時限	0.2秒以下	整定範囲:0.2秒以下(固定)		
保護リレー復帰時間		300秒	整定範囲:1秒、5秒、150秒、300秒		
電圧上昇抑制		109V	抑制方式:有効電力抑制(定格の50%または0%へ出力制御) 整定範囲:107V～113V 設定ステップ:0.5V		
交流過電流 ACOC	ACOC検出レベル	34.3Arms	整定値範囲:34.3Arms(固定) 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	ACOC検出時限	0.5秒以下	整定値範囲:0.5秒以下(固定)		
直流過電圧 DCOVR	DCOVR検出レベル	400V	整定値範囲:400V(固定) 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	DCOVR検出時限	0.5秒以下	整定値範囲:0.5秒以下(固定)		
直流不足電圧 DCUVR	DCUVR検出レベル	50V	整定値範囲:50V(固定) 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	DCOVR検出時限	0.5秒以下	整定値範囲:0.5秒以下(固定)		
直流分流出検出	検出レベル	275mA	整定値範囲:275mA以下(固定) 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	検出時限	0.5秒以下	整定値範囲:0.5秒以下(固定)		
瞬時交流過電圧	検出レベル	125V	整定値範囲:125V(固定) 解列箇所:開閉器開放およびゲートブロック		
	検出時限	1.0秒以下	整定値範囲:1.0秒以下(固定)		
品番	VBPC355A2		品名	住宅用太陽光発電システム マルチストリング型パワーコンディショナ 5.5kW (多数台連系対応)	
				改	

小型分散型発電システム用系統連系装置 認 証 証 明 書

一般財団法人電気安全環境研究所(JET)
理事長 薦田 康久



2013年8月5日付け(受付番号P13-392号)で認証の申込みのありました下記の製品は、小型分散型発電システム用系統連系装置等のJET認証業務規程に基づく検査の結果、第7条の認証の要件に適合していると認められるので、認証します。

記

認 証 取 得 者

住 所：大阪府門真市大字門真1048番地

氏 名：パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

認証製品を製造する工場

住 所：三重県津市藤方1668番地

工場名：パナソニック エコソリューションズ電材三重株式会社 本社工場

認 証 登 録 番 号：MP-0055

認 証 登 録 年 月 日：平成26年3月17日

有 効 期 限：平成31年3月16日

試 験 成 績 書 の 番 号：第14TR-RC0096号

製 品 の 型 名 等

認証モデルの名称：マルチストリング型パワーコンディショナ 5.5kW

認証モデルの用途：多数台連系対応型太陽電池発電システム用

認証モデルの型名：VBPC355A2

認 証 モ デ ル の 仕 様

1) 連系対象電路の電気方式等

a. 電気方式：単相2線式(ただし、系統との接続は単相3線式)

b. 電 圧：202V

c. 周 波 数：50Hz/60Hz

2) 最大出力、運転力率

a. 最大出力：5.5kW

b. 運転力率：0.95以上

3) 系統電圧制御方式：電圧型電流制御方式

4) 連系保護機能の種類

a. 逆潮流の有無：有

(逆電力機能の有無)：無

b. 単独運転防止機能

(a) 能動的方式：ステップ注入付周波数フィードバック方式

(b) 受動的方式：電圧位相跳躍検出方式

c. 直流分流出防止機能：有

d. 電圧上昇抑制機能：有効電力抑制方式

5) 保護機能の整定範囲及び整定値：裏面に記載

6) a. 適合する直流入力電圧範囲：70V~380V

b. 適合する直流入力数：5

7) 自立運転の有無：有

8) ソフトウェア管理番号：CPU:VBPC355A2-C6.2, DSP:VBPC355A2-D6.8

特記事項：なし

(裏面に続く)

認 証 登 録 番 号 : MP-0055

(保護機能の整定範囲及び整定値(整定値は、認証試験時の整定値です。))

保護機能の仕様及び整定値

保 護 機 能		整定値
交流過電流 ACOC	検出レベル	34.3Arms
	検出時限	0.5秒以下
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	400V
	検出時限	0.5秒以下
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	50V
	検出時限	0.5秒以下
直流分流出検出	検出レベル	275mA
	検出時限	0.5秒以下

保護リレーの仕様及び整定値

保 護 リ レ ー			整定値	整 定 範 囲
交流過電圧 OVR	検出レベル		115V	110V, 112.5V, 115V, 117.5V, 120V
	検出時限		1.0秒	0.5秒, 1.0秒, 1.5秒, 2.0秒
交流不足電圧 UVR	検出レベル		80V	80V, 82.5V, 85V, 87.5V, 90V
	検出時限		1.0秒	0.5秒, 1.0秒, 1.5秒, 2.0秒
周波数上昇 OFR	検出レベル	50Hz	51.0Hz	50.5Hz, 51.0Hz, 51.5Hz, 52.0Hz
		60Hz	61.0Hz	60.5Hz, 61.0Hz, 61.5Hz, 62.0Hz
周波数低下 UFR	検出時限		1.0秒	0.5秒, 1.0秒, 1.5秒, 2.0秒
	検出レベル	50Hz	47.5Hz	49.5Hz, 49.0Hz, 48.5Hz, 48.0Hz, 47.5Hz, 47.0Hz
		60Hz	58.5Hz	59.5Hz, 59.0Hz, 58.5Hz, 58.0Hz, 57.5Hz, 57.0Hz
	検出時限		1.0秒	0.5秒, 1.0秒, 1.5秒, 2.0秒
逆電力 RPR	検出レベル		---	
	検出時限		---	
復電後一定時間の遮断装置投入阻止			300秒	1秒, 5秒, 150秒, 300秒
電圧上昇抑制機能	有効電力抑制		109V	107V, 107.5V, 108V, 108.5V, 109V, 109.5V, 110V, 110.5V, 111V, 111.5V, 112V, 112.5V, 113V

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検 出 方 式			申請整定値	整 定 範 囲
受動的方式	電圧位相跳 躍検出方式	検出レベル	5°	3°, 5°, 7°, 10°
		検出時限	0.5秒以下	固定
		保持時限	—	固定
能動的方式	ステップ注 入付周波数 フィードバ ック方式	検出レベル	—	—
		検出要素	周波数変動	—
		解列時限	瞬時	固定

速断用(瞬時)過電圧の整定値

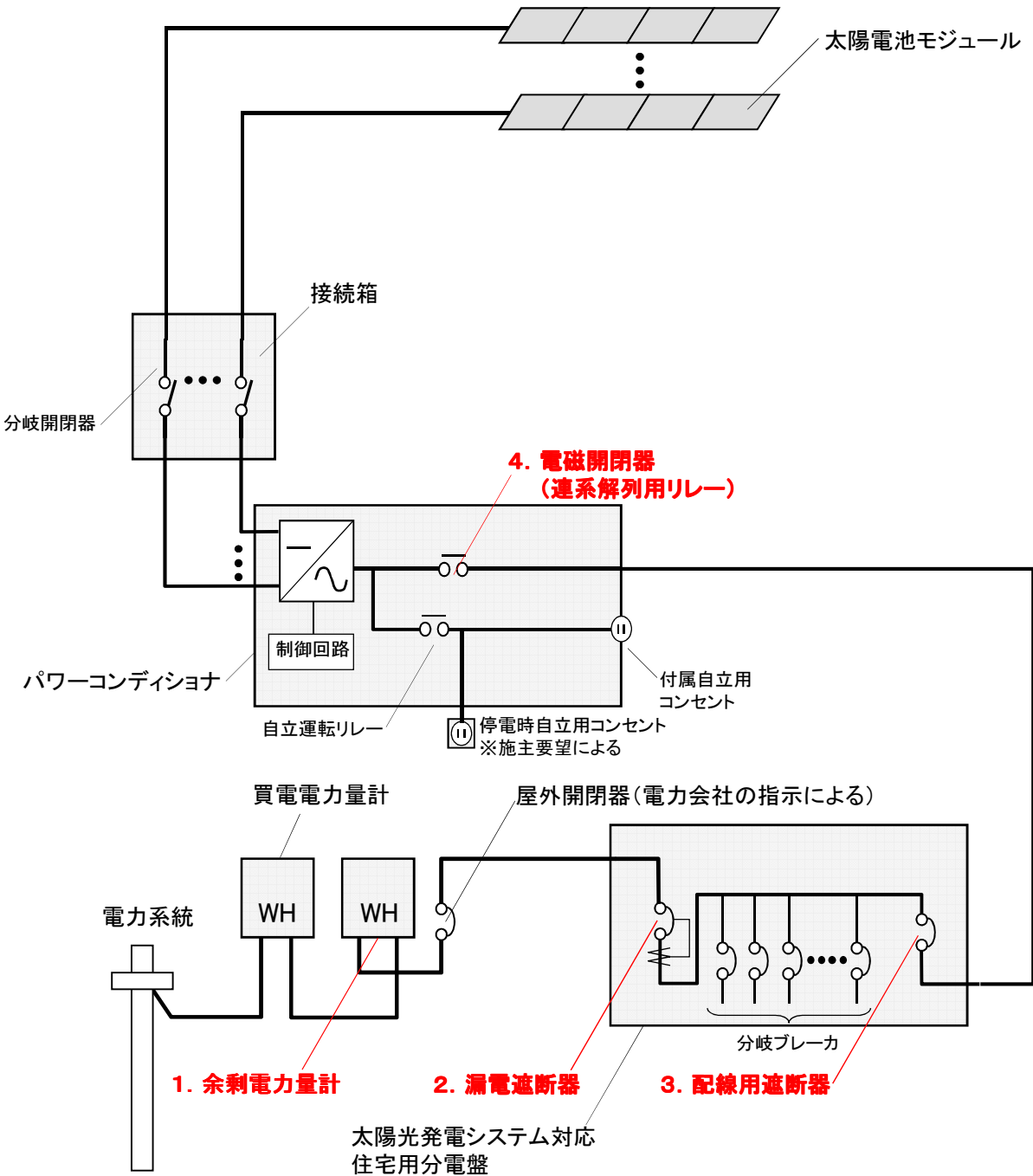
保 護 リ レ ー		申請整定値
瞬時交流過電圧	検出レベル	125V
	検出時限	1.0秒

〔連系ブレーカ内蔵分電盤(リミッター有)の場合〕

受電設備構成(太陽光発電システム単線結線図)

[連系ブレーカ内蔵分電盤(リミッター無)の場合]

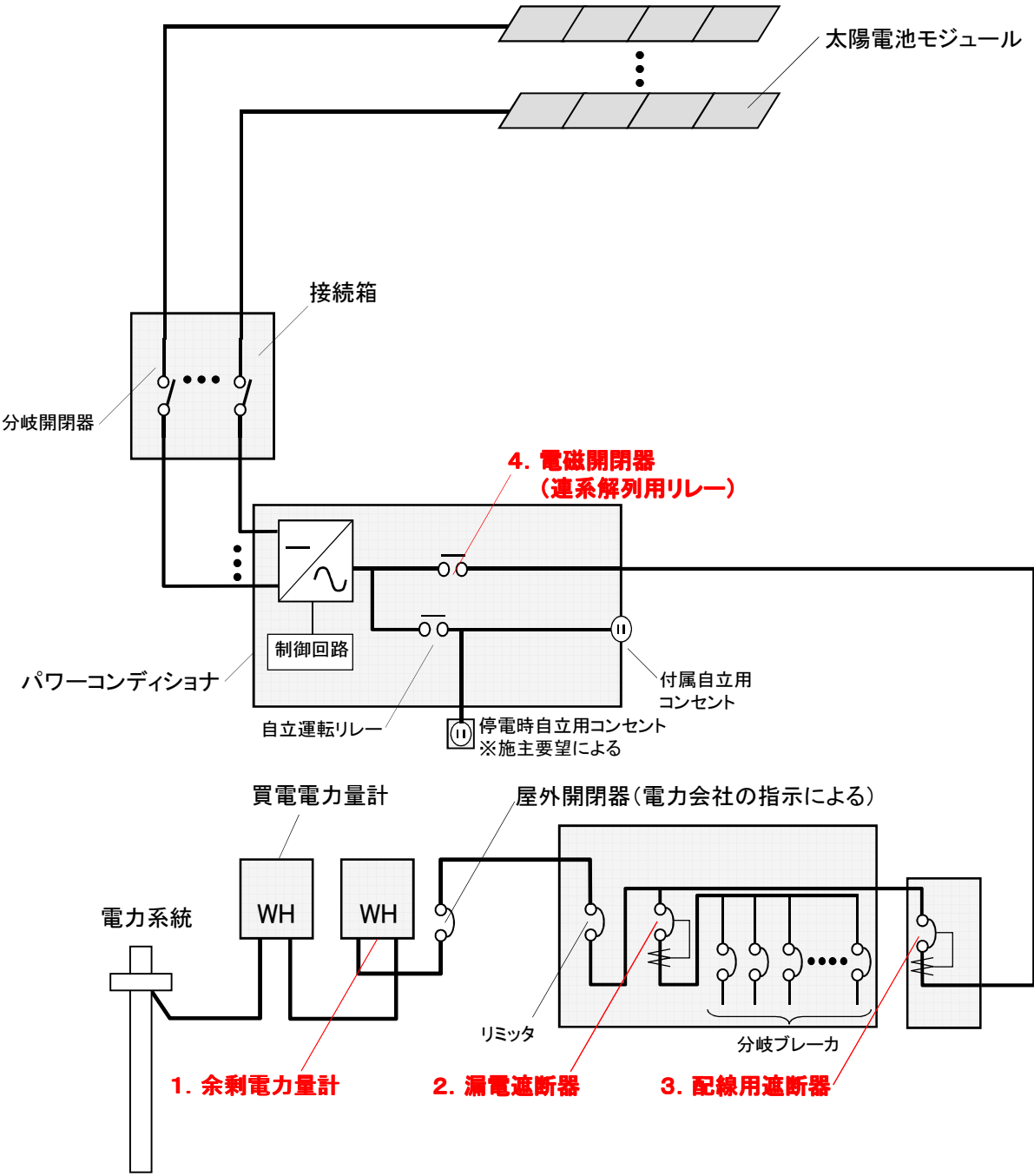
No	機器名称	種類	製造業者	型 名	仕 様	備 考
1	余剰電力用計量装置	Wh			有効期限(年 月) ^A	
2	漏電遮断器	ELCB			P E A mA 秒以内 OC付き 有	
3	配線用遮断器	MCCB			P E A	
4	電磁開閉器	MgCtt	富士通 コンポーネント(株)	FTR-K3AB024W-PV	AC 250V 32A	VBPC355A2内蔵



受電設備構成(太陽光発電システム単線結線図)

[主幹ブレーカ1次側連系ブレーカ接続(リミッター有)の場合]

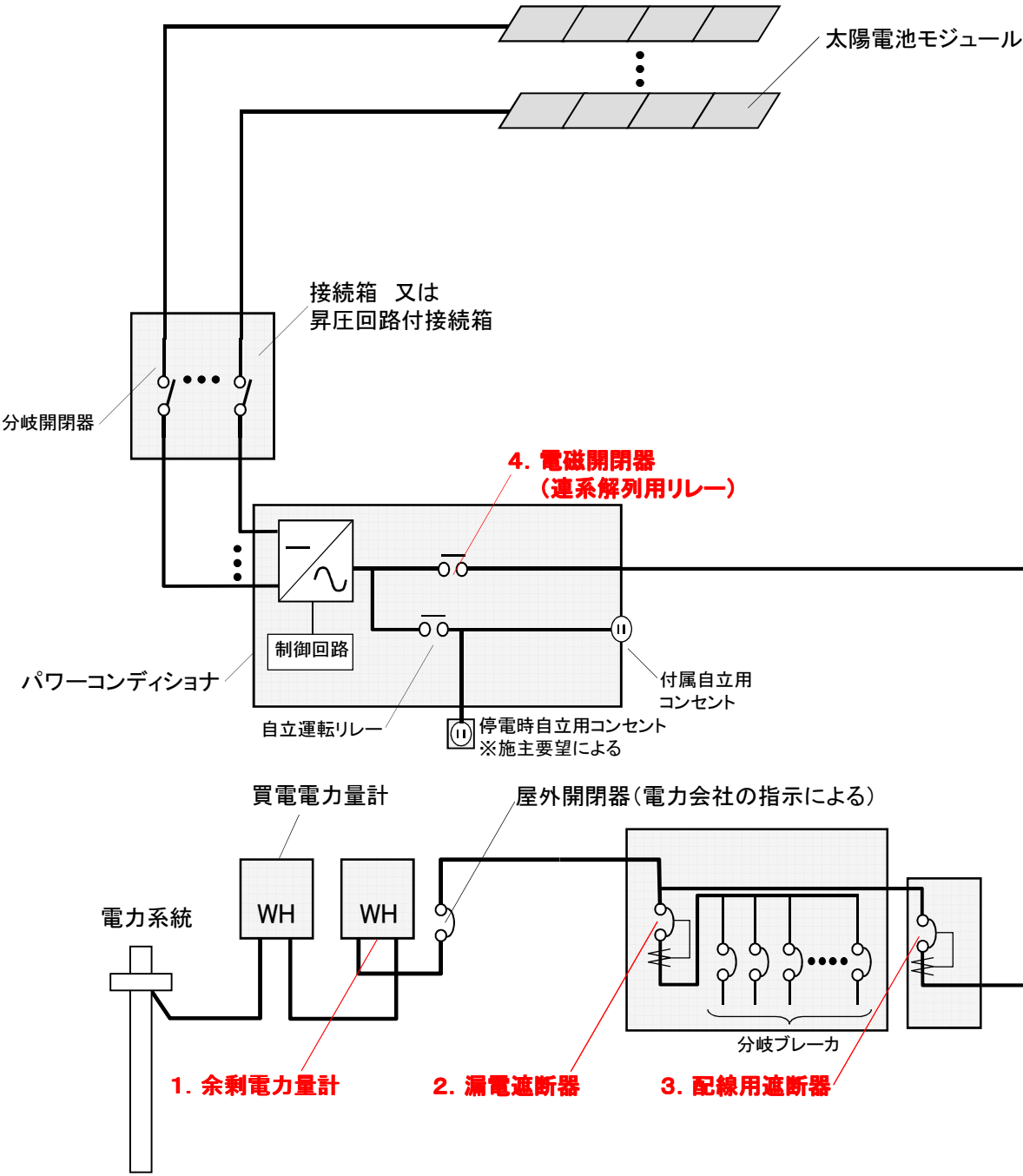
No	機器名称	種類	製造業者	型 名	仕 様	備 考
1	余剰電力用計量装置	Wh			有効期限(年 月) ^A	
2	漏電遮断器	ELCB			P E A mA 秒以内 OC付き 有	
3	配線用遮断器	ELCB			P E A	
4	電磁開閉器	MgCtt	富士通 コンポーネント(株)	FTR-K3AB024W-PV	AC 250V 32A	VBPC355A2内蔵



受電設備構成(太陽光発電システム単線結線図)

[主幹ブレーカ1次側連系ブレーカ接続(リミッター無)の場合]

No	機器名称	種類	製造業者	型 名	仕 様	備 考
1	余剰電力用計量装置	Wh			有効期限(年 月) ^A	
2	漏電遮断器	ELCB			P E A mA 秒以内 OC付き 有	
3	配線用遮断器	ELCB			P E A	
4	電磁開閉器	MgCtt	富士通 コンポーネント(株)	FTR-K3AB024W-PV	AC 250V 32A	VBPC355A2内蔵



系統連系申請書類 記入参考例

①—1 電気使用申込書 記入例

[illegible]

記入例

引込線関係協議票

内 落 日	
送 確 日	

②電力受給契約申込書 記入例

東京電力株式会社 宛

(東京電力用)

2	No.	
付	平成 年 月 日	受付印

電力受給契約申込書 (低圧：再生可能エネルギー発電設備用)

「再生可能エネルギー発電設備からの電力供給に関する契約要綱」を承認のうえ、次の再生可能エネルギー発電設備 (以下「再エネ発電設備」という。) を東京電力株式会社の電力供給設備に接続し、東京電力株式会社に再エネ発電設備等から発生する電気を供給することを申込みます。

また、太陽光 (出力10kW以上)・風力・水力・地熱・バイオマスのいずれかの再生可能発電設備の申込みにおいては、申込みを撤回した場合に、当該申込みの内容の検討に要する費用を支払うことに同意いたします。

※「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法施行規則」に定める複数太陽光発電設備設置事業 (いわゆる「複数設置事業」) を営む方が申込み太陽光 (出力10kW未満) を含みます。

【申込書】 (※申込書はご本人さまがご記入ください。なお、お申込みにあたり工事店・メーカー等に委任する場合は委任先をご記入ください。)

住所	東京 千代田 区 内幸町 99-99-99
① よりがな お客さま名	東京 太郎 ② (通称) 03-9999-9999
※設置場所における電気設備の設置と同一のご名義 (法人名義で契約されている場合は、法人名義・役職名・代表者名) をご記入ください。	
住所	東京 千代田 区 内幸町 11-11-11
③ 委任先 (会社名・氏名)	テブコ建設 (株) 分電 太郎 (通称) 03-1111-1111

【発電設備等】 お客さまの住所と設置場所が同一の場合は□にレをご記入ください。

④ 設置場所	都・道 市・区・部
⑤ 設備 I D	S000123413 認定日 平成〇〇年〇月〇日 受給開始希望日 平成〇〇年〇月〇日
※お申込みの際は、「認定通知書 (※)」を添付のうえ、「認定通知書」の内容と同一になるようご記入ください。 なお、設備 I D を確認できない場合は、「再生可能エネルギーの認定通知書 (※)」における番号欄は適宜省略してください。	
再エネ発電設備の種類 (※)	太陽光 風力・水力・地熱・バイオマス
インバータ台数	1台目 2台目 3台目
1. 発電設備	5,700 (W) 5,700 (W)
2. インバータ	5,500 (W) 5,500 (W)
1と2の小さい方	5,500 (W) 5,500 (W)
⑧ 発電出力 (※の欄を参照してください。0.1kW単位で小数点を切り捨て)	11.0 (kW)
その他自家発電設備等を設置する場合は	燃料電池・ガスエンジン・蓄電池・その他 () 出力 (W)
⑩ 自家発電設備等からの逆流を防止する装置の設置	1. 逆流を防止する装置の設置により、自家発電設備等からの逆流は発生しないものの、当該自家発電設備等の接続により再生可能エネルギー電気の逆潮流電力量が増加する設備形態である。(押し上げ効果あり) 2. 逆流を防止する装置の設置により、自家発電設備等からの逆流は発生せず、再生可能エネルギー電気の逆潮流時は、自家発電設備等を停止・解除する。(押し上げ効果なし) 3. 逆流を防止する装置を設置しない。 ① ~ ③ 該当する番号を□の中に記入ください。

受給電力料金は、下記の口座へお振込みください。当方は東京電力株式会社の振込手数料の完了をもって代金を全額したものと認め、領収書の発行を省略します。なお、振込先を変更する際は、速やかに通知します。

【振込先口座】 (※申込書はご本人さまがご記入ください。)

⑪ 口座カナ名義	トウ テン タロウ
※通帳1ページ目に記載されているカナ名義をご記入ください。	
振込先 金融機関	銀行 労働・信金 支店 信用組合・農協
金融機関・店舗コード	1 2 3 4 1 2 3
(以下、東京電力記入欄)	

お客さま番号

ご記入いただきましたお客さまの個人情報につきましては、電気事業をはじめとする公共事業の推進において、個別的給電・配電・アフターサービス、設備の保守・保全、ネットワークの活用、商品・サービスの改善・開発、商品・サービスに関する広告・宣伝活動の支援・販売、関係会社により必要とされる業務の遂行に利用する場合があります。個人情報の利用目的につきましては、インターネット上のホームページ (http://www.tepco.co.jp) で詳しくご説明いただいておりますので、あらかじめご確認ください。

供給電圧が低圧のお客さま用

【申込書】欄

※ご本人さまがご記入ください。

①住所 市区郡以下も詳しくご記入ください。

②印 2枚目もご捺印ください。

③委任欄 お申込みを工事店・メーカー等に委任される場合は委任先の住所、会社名、氏名をご記入ください。

【発電設備等】欄

④設置場所 ①の住所と同一の場合は□にレをご記入いただくのみで、設置場所住所の記載は不要です。

⑤設備 I D 認定通知書に記載されている設備 I D (10桁) をご記入ください。

⑥認定日 認定通知書に記載されている認定日をご記入ください。

⑦1. 発電設備、2. インバータ、1と2の小さい方 種類・インバータ毎に出力をご記入ください。

複数台ある場合は下記の図をご参照ください。

⑧発電出力 種類毎に「1と2の小さい方」の出力の合計値をご記入ください。(単位は0.1kWとし、小数点以下第二位を切り捨て)

[記入例の場合]

$$5,500W + 5,500W = 11,000W \\ = 11.0kW$$

⑨複数種の再生可能発電設備を設置される場合 逆流を防止するリレーの設置有無について、ご記入いただき、設置される場合は、逆流を防止する対象設備を選択してください。

⑩表面をご参照ください。

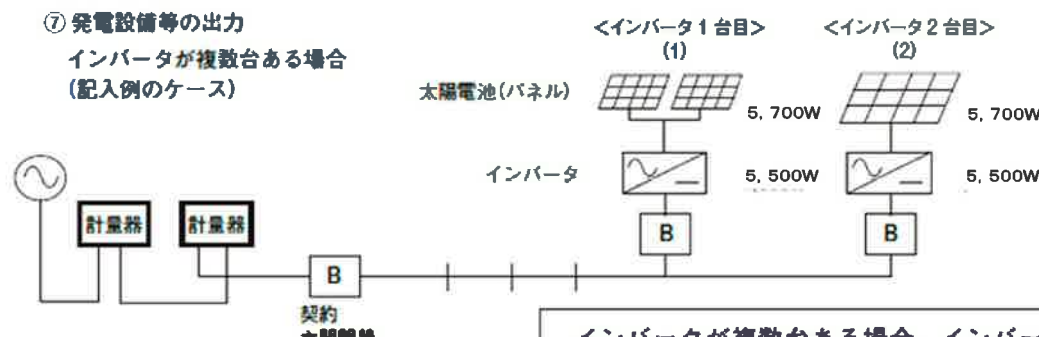
【振込先口座】欄

※ご本人さまがご記入ください。

⑪口座カナ名義 姓と名の間は1文字あけてご記入ください。

⑦ 発電設備等の出力

インバータが複数台ある場合
(記入例のケース)



インバータが複数台ある場合、インバータ毎に太陽電池とインバータの出力についてご記入ください (1)~(2))。

裏面もご参照願います

低圧配電線への系統連係協議依頼表

東京電力株式会社 殿

東京電力記入欄

発電設備等	太陽光	○
	ガスエンジンコージェネレーション	
	燃料電池	
	その他()	

受付No	
依頼受付	年 月 日
回答	年 月 日 扱 者
連係可否	可 ・ 否

お客さま名	様		(協議者) 様	
お客さま番号			(住所) 〒	
設置場所住所	Tel — —		Tel — —	
契約種別・容量	低圧電灯 単相 3 ・ 2 線式 A ・ kVA 低圧電力 三相3線式			
連係希望日	希望日を平成 年 月 日として具体的に別途協議する			
運用申合書	郵送希望 (有・無)	郵送先	(名義) (住所) 〒	
注1: 要綱によるご契約の場合、ご記入は不要です。 注2: 郵送希望の場合、当社より運用申合書を送付しますので、捺印のうえ1部を連係希望日までに返送願います。				
主任技術者 または 保守点検者 等	外部委託【法人()・個人()・その他()】・総括・選任 兼任・許可・その他() (年 月 日 号) (住所) 〒 (氏名) (連絡先)			
連係条件	逆潮流	有 (余剰電力売電希望 有・無) ・ 無		
発電設備概要 ①	種 類	メーカー※1	パナソニック株式会社	型 式※1
	☒ 太陽光 ☐ ガスエンジン ☐ 燃料電池 ☐ その他	容 量※1	(モジュール出力※2 W×直列 枚×並列 枚) kW (モジュール出力※2 W×直列 枚×並列 枚)	
	インバータ ・ 系統連係 保護装置	認証区分	認証品 ・ 非認証品	
		自立運転	有 ・ 無	系統連係保護装置 内臓 ・ 別置
		メーカー	パナソニックエナジーソリューションズ電材三重株式会社	型 式 VBPC355A2
		電気方式	単相 2線式	定格出力 5.5 kW・kVA
発電設備概要 ②	種 類	メーカー※1	型 式※1	
	☐ 太陽光 ☐ ガスエンジン ☐ 燃料電池 ☐ その他	容 量※1	(モジュール出力※2 W×直列 枚×並列 枚) kW (モジュール出力※2 W×直列 枚×並列 枚)	
	インバータ ・ 系統連係 保護装置	認証区分	認証品 ・ 非認証品	
		自立運転	有 ・ 無	系統連係保護装置 内臓 ・ 別置
		メーカー	型 式	
		電気方式	定格出力 kW・kVA	
発電設備等の 増設・新設計画	計画有無	有 ・ 無	実施時期	年 月頃
	内 容			

記入上の留意事項: ※1発電部分とインバータが一体型の場合、ご記入は不要です。
※2太陽光発電の場合のみ、ご記入願います。

④保護機能の整定範囲および整定値一覧表 提出用紙例

保護機能の整定範囲および整定値一覧表（太陽光発電設備）

1. 保護機能の仕様および整定値

保 護 機 能		申 請 整 定 値
直 流 分 流 出 検 出	検 出 レ ベ ル	200 mA
	検 出 時 限	0.5 s

2. 保護リレーの仕様および整定値

保 護 リ レ ー		申請整定値	整 定 範 囲
交流過電圧 OVR	検 出 レ ベ ル	115 V	110V～119V (1V ステップ)
	検 出 時 限	1.0 s	0.5s～2.0s (0.1s ステップ)
交流不足電圧 UVR	検 出 レ ベ ル	80 V	80V～93V (1V ステップ)
	検 出 時 限	1.0 s	0.5s～2.0s (0.1s ステップ)
周波数上昇 OFR	検 出 レ ベ ル	51.0 Hz	50.5Hz, 51.0Hz, 51.5Hz
	検 出 時 限	1.0 s	0.5s～2.0s (0.1s ステップ)
周波数低下 UFR	検 出 レ ベ ル	48.5 Hz	48.5Hz, 49.0Hz, 49.0Hz
	検 出 時 限	1.0 s	0.5s～2.0s (0.1s ステップ)
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		150 s	150s, 300s
電圧上昇抑制機能	進相無効電力制御	109 V	107V～110V (0.5V ステップ)
	出力制御	109 V	107V～110V (0.5V ステップ)

3. 単独運転検出機能の仕様および整定値

検 出 方 式		申請整定値	整 定 範 囲
受動的 方式	電圧位相跳躍 3次高調波電圧歪急増 周波数変化率 ()	検出レベル	6° 3°, 6°, 8°, 10°
		検出時限	0.5 s 以内 固定
		保持時限	5.0 s 固定
能動的 方式	周波数シフト スリップモード周波数シフト 有効電力変動 無効電力変動 ()	検出レベル	±2 Hz 固定
		検出要素	周波数 固定
		解列時限	0.5 s ～ 1.0 s 固定

4. 備考

--

- 本資料については、当社より配布している様式へご記入いただくか、他の様式に不足なくご記入ください。
- 「申請整定値」は、メーカー出荷整定値および系統連系規程を参考にご記入ください。
- 「整定範囲」は、認証証明書等を参考にご記入ください。

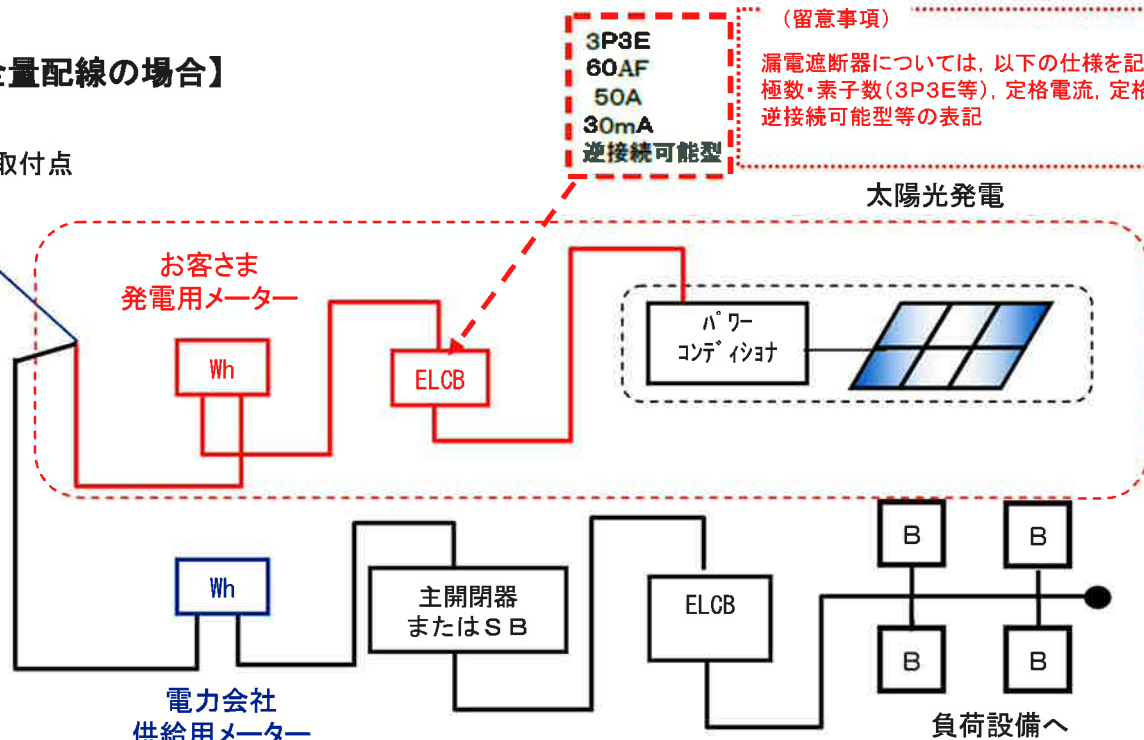
⑤単線結線図（配線図）

⑥漏電遮断器の仕様がわかる資料

※単線結線図（配線図）に記載がある場合は省略可
記入例

【例：全量配線の場合】

引込線取付点



単線結線図（配線図）は「施工証明書兼お客さま電気設備図面」等にご記入ください。

⑦認証証明書（写） 提出用紙例

平成XX年XX月XX日

小型分散型発電システム用系統連系装置 認証証明書（最新版）

20XX年XX月XX日付け(受付番号POO-〇〇号)で認証証明書最新版の申込みのありました下記の製品
小型分散型発電システム用系統連系装置等のJET認証業務規程第7条2項の規程により、下記のとおり発行
いたします。

記

認証取得者
住所 : 〇〇〇県△△△市×××町1-1
氏名 : 〇〇〇株式会社 △△△

認証製品製造者
住所 : 〇〇〇県△△△市×××町1-1
氏名 : 〇〇〇株式会社 △△△

認証製品を製造する工場
住所 : 〇〇〇県△△△市×××町1-1
工場名 : 〇〇〇株式会社 △△△

認証登録番号 : P-〇〇〇〇
認証登録年月日 : 平成XX年XX月XX日
有効期限 : 平成XX年XX月XX日
試験成績書の番号 : 〇〇JET〇〇号

本資料は、製造者もしくは販売店等より入手のうえ、添付ください。

⑧認定通知書（写） 提出用紙例

経 済 産 業 省

平成24年7月〇日

東電 太郎 殿

経済産業大臣 ○○ ○○

再生可能エネルギー発電設備の認定について（通知）

平成24年7月〇日付で提出があった標記申請については、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第6条第2項の規定に基づき、下記のとおり再生可能エネルギー発電設備の認定をしたので、通知する。

記

発 電 設 備 区 分	A: 太陽光発電設備(10KW以上)
設 備 名 称	東電 太郎発電所
設 備 所 在 地	東京都千代田区内幸町99丁目99-99
発 電 事 業 者 名	東電 太郎
設 備 I D	A123456C13
発 電 出 力	11KW
認 定 日	平成24年7月〇日

- 再生可能エネルギーの固定価格買取制度における買取価格・買取期間の適用を受けるためには、設置する設備について経済産業大臣の認定を受ける必要があります。

【認定にかかる手続き・お問い合わせ窓口はこちら】

◆50kW未満の太陽光発電設備の場合

インターネットにより、設備認定サポートシステム（<http://www.fit.go.jp/>）を通じて手続きいただけます。

※インターネット環境をお持ちでない場合は以下の窓口へお問い合わせください。

一般社団法人太陽光発電協会 JPEA 代行申請センター（JP-AC）

〔電話〕03-5501-2001 〔受付時間〕平日 9:20～17:20

◆その他の再生可能エネルギー発電設備の場合

申請書類は以下までご郵送ください。なお、申請書類は関東経済産業局ホームページより入手いただけます。

関東経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課

〔住所〕〒330-9715 埼玉県さいたま市中央区新都心1-1 さいたま新都心合同庁舎1号館8階

〔URL〕http://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/enetai/energykaitori/kaitori_setsubinintei.html

※ご不明な点等がございましたら、以下へお問い合わせください。

【資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 再生可能エネルギー推進室】

〔電話〕0570-057-333 〔受付時間〕平日9:00～20:00 ※PHS、IP電話からは06-7636-2168へおかけください。

- 特例需要場所を設定する場合（P6の配線図のとおり、電気をご使用となっているご契約の他に再生可能エネルギー発電設備専用の引込線（全量配線）でご契約するケース）は、お申込みの際に認定通知書（写）のご提出が必須となります。

※ 特例需要場所を設定しない場合で、申込み時にご提出できなかったときも、再生可能エネルギーの固定価格買取制度における買取価格・買取期間を適用するために必要であることから、すみやかにご提出いただきますようお願いいたします。